

ノリ養殖環境速報 KH-02-04 (播磨灘)

令和2年11月30日,12月1日 調査
 令和2年12月2日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域で少し上昇しましたが、全体的に低い値で推移しています。

大型珪藻のコスキノディスクス ワイレシーが広い範囲で確認されていましたが、発生範囲・細胞密度ともに減少傾向です。海域全体としては植物プランクトンの発生量は少なめです。

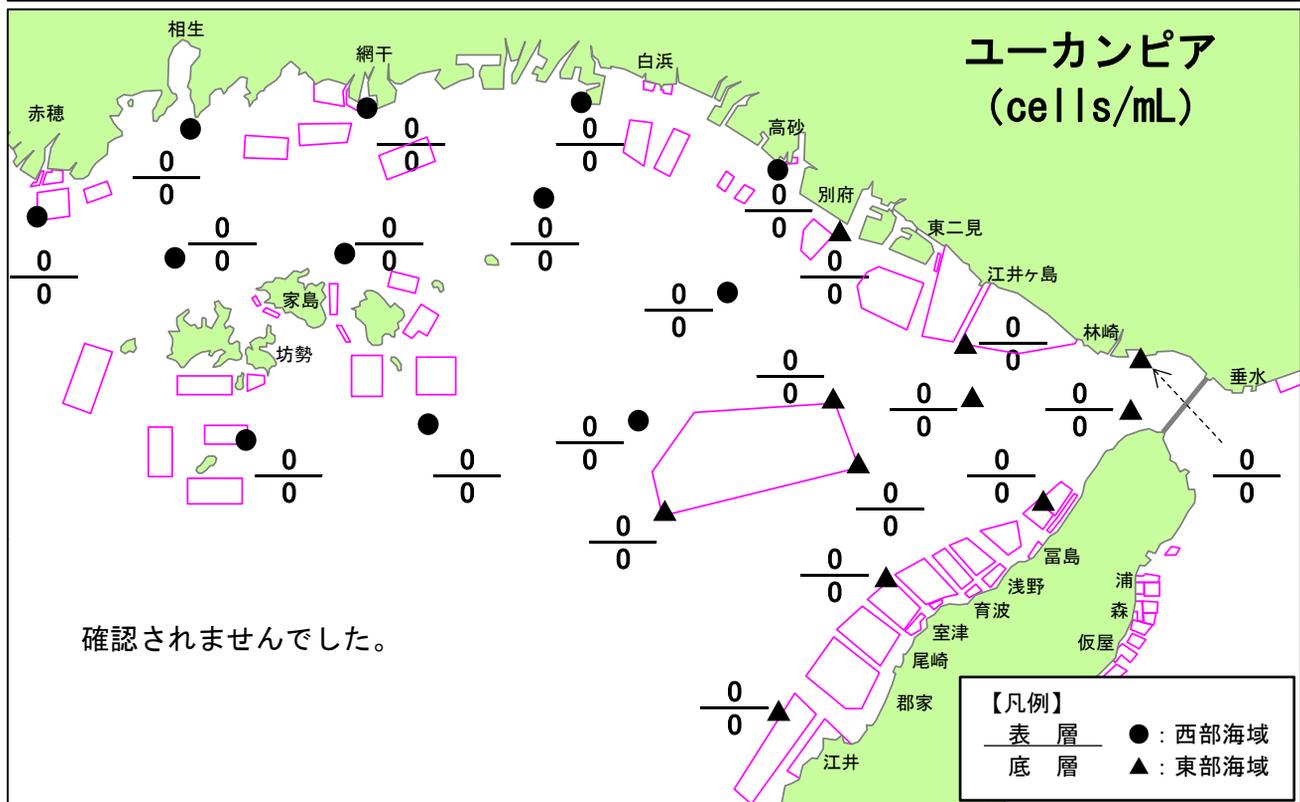
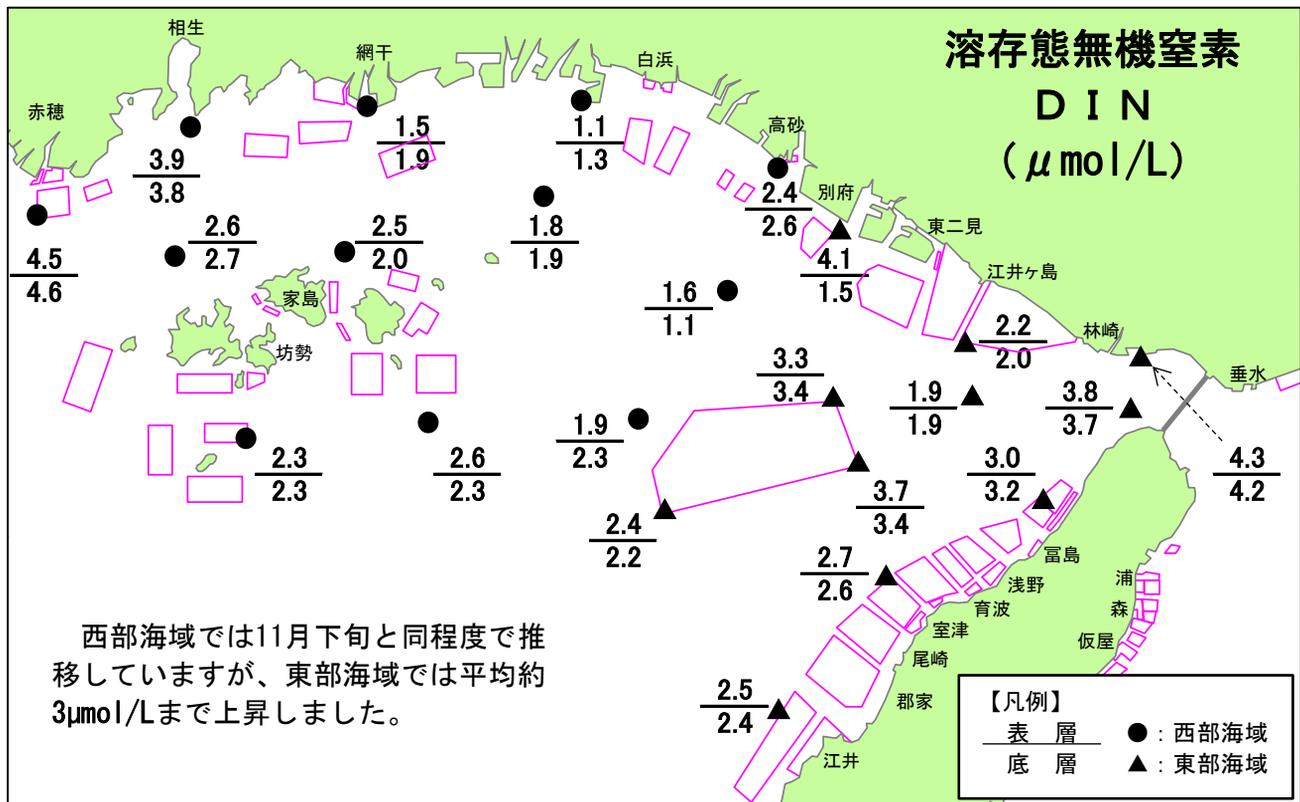
大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年より少ない見込みとされており、海域全体の栄養塩濃度は低い値で推移すると想定されます。

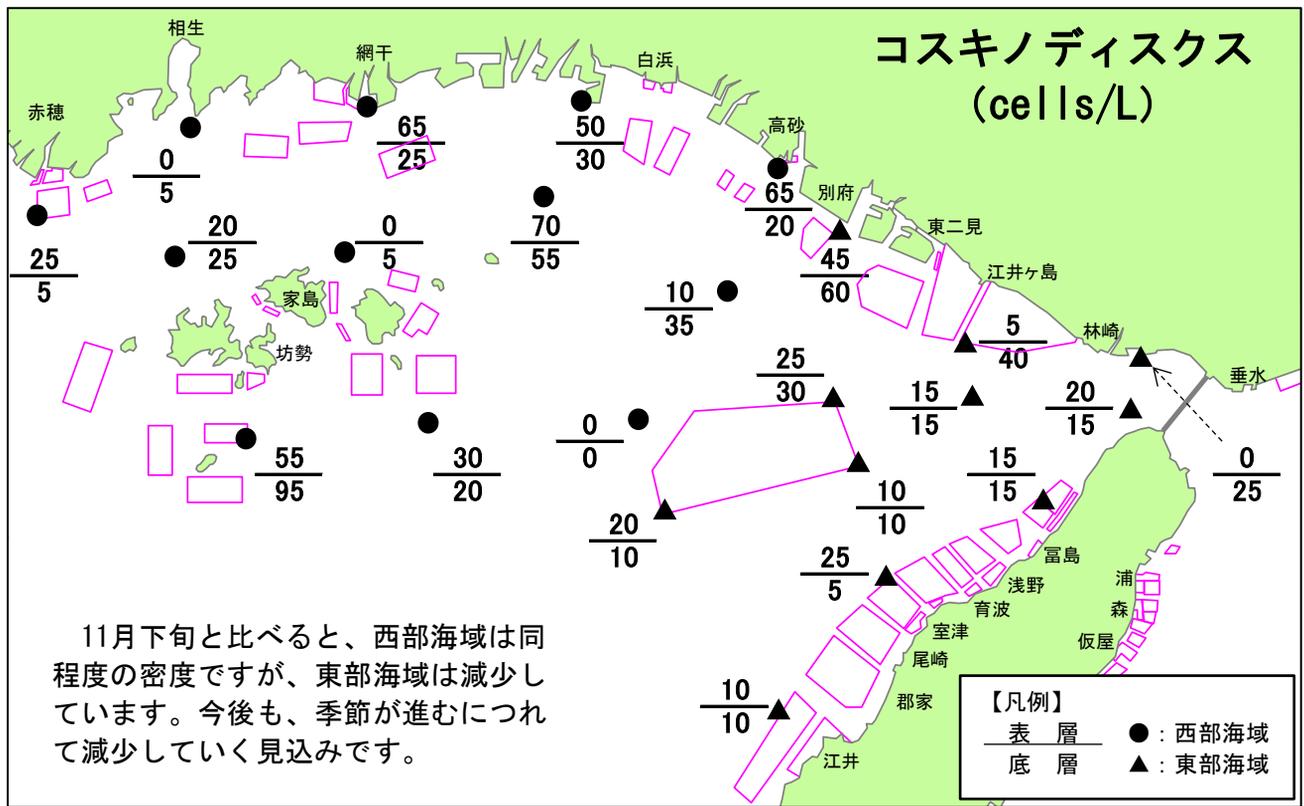
- ・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 令和2年12月10日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

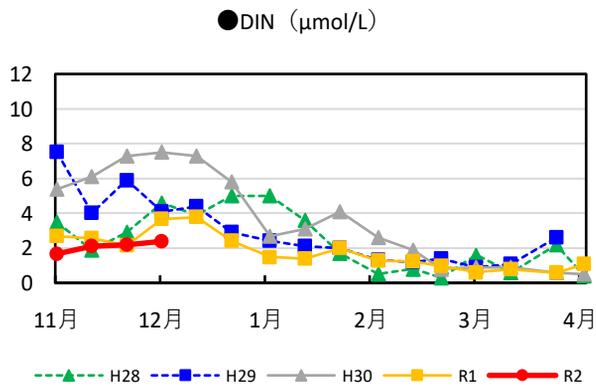
【表層水温(°C)】

白浜以西: 16.6 ~ 17.6, 家島諸島周辺: 18.0 ~ 18.6, 江井ヶ島・高砂周辺: 17.2 ~ 17.9, 明石海峡付近・西浦: 17.9 ~ 18.6, 鹿ノ瀬周辺: 17.8 ~ 18.5

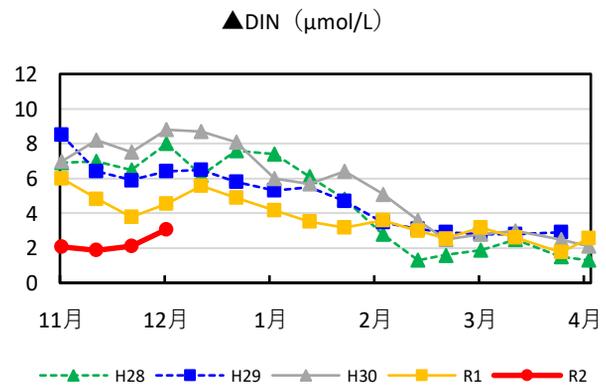




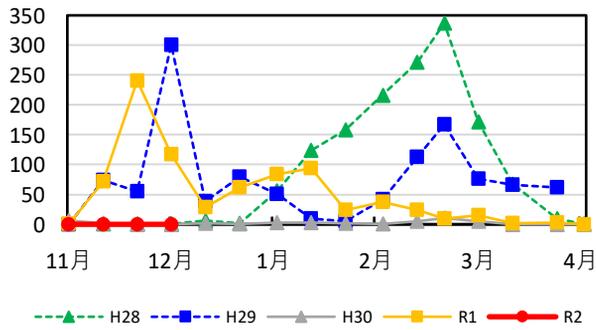
西部(●)12点 表層 平均値



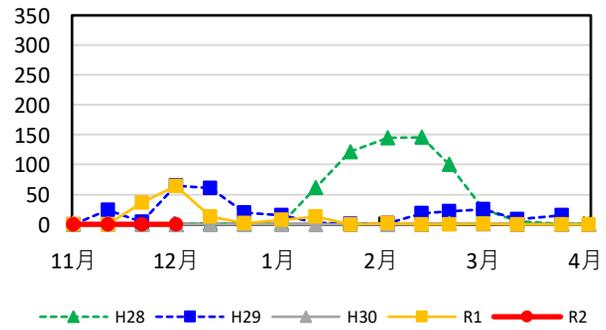
東部(▲)11点 表層 平均値



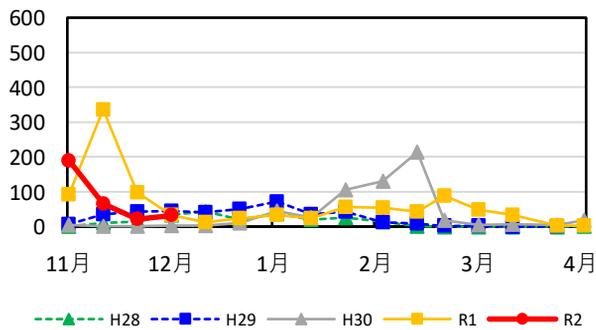
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

